

# 令和5年度事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## 1 事業の実施

特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道庁及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

本年度の生産については、網走・十勝地方ともに生育期の高温により、登熟期間が短くなりナガイモを除き各作物とも小粒傾向となった。また、ナガイモは総収量は平年を大きく上回ったが、多雨による雨水の流入による植溝の陥没や過湿で奇形根の発生が多く規格内率が52%と平年を大きく下回った。網走特産センターにおいては、いんげんの傘枯れ病が発生し対策を講じたものの中耕・培土により発病株が広がったため関係機関と協議し、次年度以降の発生リスクを考慮し該当ほ場を廃耕処分とした。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖を引続き実施するとともに、馬鈴しょ海外導入品種についての栽培試験及びナガイモ等についての地域適応性、採種技術等に関する試験調査を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。

### 1. 優良原種苗の生産・配布

#### (1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類（大豆、小豆、いんげん、高級菜豆）の原原種ほ・原種ほ等計14.8ha、麦類（小麦、大麦）の原種ほ等14.8ha及びそばの原原種ほ1.0haを設置して種子生産を行った。

網走特産センターのいんげんに傘枯れ病が発生し次年度以降の発生リスクを避けるため廃耕処分を行ったことから、豆類全体の生産量は28.5t（計画比96%）となったが在庫種子の配布により、本来目的種子配布量は22.2t（計画比108%）となった。また、大豆のユキホマレRの原原種が逼迫していることに対応して、引続き緊急原種の生産を行った。

前年度に引き続いて（公財）日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して24,128千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び豆類に関する調査等

を実施した。

麦類については、昨年に引続き平年作を上回り、麦類全体の生産量は102.2t（計画比132%）、種子配布量は92.5tとなった。

そばについては、品質が低下し穂発芽も発生したため生産量は計画並み982kg（計画比82%）となり、また、種子配布数量はほぼ計画通り（計画比99%）の768kg（2年産766kg、3年産1kg、4年産1kg）となった。

## （2）馬鈴しょ原種の生産配付

北海道庁及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ14.2haを設置して種子生産を行った。生産量は479.1t（計画比116%）で、種子配布量は423.7tとなった。

萌芽期以降も高温の日が続き、生育ステージが早く経過したため塊茎は小粒傾向になり、規格内率が向上した。

## （3）ナガイモ原原種等の生産配付

女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ15a、原種ほ50aを設置し、種苗の生産・配布を行った。生産量は22.4t（計画比182%）で、種子配布量は19.5t（計画比206%）となった。

植付後の少雨で萌芽が遅れたが、その後の高温や多雨で茎葉の初期生育が確保されるとともに生育も旺盛となり根部肥大も順調に進んだ。多雨による雨水の流入による植溝の陥没や過湿で奇形根の発生が多く、ウイルス病や腐敗は少なかったものの規格内率は52%と平年を大きく下回った。

## 2 試験調査等の実施

### （1）馬鈴しょ海外導入口種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、(株)ホープ及びジェーピーシー(株)からの委託により、海外導入口種についてMT（マイクロチューバー）及びMT由来種苗の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

### （2）馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託より、海外導入口種のMnT（ミニチューバー）等について栽培試験を行うとともに、試験用元種いも生産及び適性試験用種いもの増殖生産を行った。

### （3）新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト(株)からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産並びに新品種育成後に早期に普及促進を図るための普及展示栽培用種いもの生産を行った。

### （4）馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

(5) ナガイモ種子生産技術確立調査

十勝特産種苗センターにおいて、幕別町農業協同組合からの委託により、ナガイモ種子(ムカゴ)の生産技術確立に関する調査協力を行った。

### 3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を、「特集 子実用とうもろこしの生産・供給」、「雑穀類の生産状況」として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) ばれいしょ加工適性研究会

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適正に優れた馬鈴しょ品種の早期育成と普及を目指した育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を平成15年に組織し、令和5年度においても従前に引き続き以下の事業を実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター、ホクレン農業総合研究所育成の12品種・系統を食品加工メーカー7社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② ばれいしょ加工適性研究会の開催

令和6年2月15・16日に北海道農業研究センター芽室研究拠点(芽室町)の協力を得て、品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員14名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等約80名の参加により、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行う研究会を、新型コロナウイルス感染症への対応のため、Web会議を併用する方法で開催した。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会で検討した資料を取りまとめ、関係機関等に提供するとともにHPへも掲載した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、広島県、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、全国農業組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会の協力のもと「種馬鈴しょの取扱いハンドブック」の改訂を行い配布するとともに、HPへも掲載している。種子用ば

れいしょの生産力向上にむけた補助事業の紹介など、情報の収集・提供を行った。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

#### 4. 生産基盤の整備

(1) 健全種苗生産体制の強化

病害虫侵入防止対策について、地域と連携し、適切な防除、車両洗浄等の実施、隣接農家との作付作物の調整等を行うとともに、網走特産種苗センターにおいて、ジャガイモシストセンチュウ発生ほ場の隔離のための、農業機械の専用化を進める等防疫体制の強化を行った。また、十勝特産センターにウイルス病後代検定のための照明付きインキュベーターの整備を行った。

(2) 高品質種苗の供給体制の強化

ナガイモの生産体制強化のため、網走特産センターにおいてナガイモポール打ち込み機、長芋培土機の整備を行った。

(3) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。また、十勝特産種苗センターにおいて暗渠排水整備を行った。

(4) 機械・施設の整備等

機械の老朽化に伴う修理費の増加及び高性能機械等の普及に対応して、草カルチ、マウントスプレーヤー、自動操舵システムを網走特産種苗センターに、マウントスプレーヤー、深耕アッパーローター、ポテトディガー、自動操舵システム、トラクターを十勝特産種苗センターに導入する等の機械施設の更新・整備を進めた。

(5) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対し的確に応えられる体制とするため、各種技術研修会等への参加、技術交流検討会の開催等により種苗生産に係る技術習得に努めた。

1 令和5年度種子生産計画・生産実績比（網走＋十勝 合計）

(1) 作物・品種別

作物名	品種名	種子種類	センター名		5年度生産			
					面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
大豆	ユキホマレR	緊急原種		十勝	30	660	1,206	183
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,000	890	89
	とよみづき	原種	網走		110	2,200	3,480	158
	ユキシヅカ	原種		十勝	20	660	785	119
		採種		十勝	210	4,560	7,397	162
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,200	910	76
	きたろまん	原原種		十勝	40	0	1,335	
	きたはたる	原種		十勝	20	440	492	112
		採種		十勝	140	3,600	3,207	89
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	270	5,680	3,813	67
		原種	網走		50	780	0	0
	福勝	原原種	網走		240	2,800	0	0
		原種	網走		20	400	0	0
	秋晴れ	原原種		十勝	50	2,000	1,040	52
	福うずら	原種		十勝	80	1,760	1,835	104
		採種		十勝	60	1,320	1,252	95
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	200	192	96
	大白花	原種	網走		20	470	680	145
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		90	27,000	39,370	146
	スノーマーチ	原種	網走		30	9,600	18,164	189
	アーリースターチ	原種	網走		140	39,200	51,420	131
	コナヒメ	原種	網走	十勝	440	144,000	156,942	109
	メイクイン	原種		十勝	100	26,000	28,608	110
	さやあかね	原種		十勝	10	2,700	3,795	141
	ホッカイコガネ	原種		十勝	240	64,800	69,419	107
	コナユタカ	原種		十勝	150	40,500	46,904	116
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,400	6,061	112
	フリア	原種		十勝	20	5,400	6,390	118
	オホーツクチップ	原種		十勝	150	40,500	42,542	105
	ゆめいころ	原種		十勝	30	8,100	9,518	118
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		440	23,760	30,745	129
	ゆめちから	原種		十勝	250	15,660	23,075	147
		採種		十勝	570	31,900	39,445	124
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	6,160	8,910	145
そば	キタワセンバ	原原種		十勝	100	1,200	982	82
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	2,850	4,531	159
		原種	網走		50	9,500	17,890	188

(2) 品目別

項目	センター名		5年度生産			
			面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
豆 類	網走	十勝	1,480	29,730	28,514	96
馬 鈴 し ょ	網走	十勝	1,420	413,200	479,133	116
麦 類	網走	十勝	1,480	77,480	102,175	132
そ ば		十勝	100	1,200	982	82
ナ ガ イ モ	網走		65	12,350	22,421	182
合 計	網走	十勝	4,545	533,960	633,225	119

2 令和5年度種子生産・配布実績

(1) 生産年別

①令和元年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	5年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	エリモ167	原原種		十勝	237	105	0	0	105

②令和2年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	5年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	きたろまん	原原種		十勝	288	1	0	0	1
いんげん	大正金時	原原種	網走		977	977	0	0	977
	福勝	原原種	網走		650	650	0	0	650
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	967	766	0	0	766

③令和3年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	5年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	2,599	519	0	582	1,101
	福良金時	原原種		十勝	53	53	0	0	53
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	798	1	0	0	1

④令和4年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	5年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレ	原種	網走		480	0	480	0	480
	とよみづき	原種	網走		1,530	0	0	0	0
小豆	エリモ167	原種	網走		1,260	900	0	0	900
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	1,540	306	0	250	556
		原種	網走		1,230	600	630	0	1,230
	福勝	原原種	網走		3,000	381	0	300	681
		原種	網走		780	240	540	0	780
	福良金時	原原種		十勝	3,575	200	0	875	1,075
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		300	180	120	0	300
	大白花	原種	網走		750	360	390	0	750
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	1000	1	0	0	1

⑤ 令和5年産種子の生産・配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		5年度生産		5年度配布等量 (K g)			
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレR	緊急原種		十勝	30	1,206	1,050	0	156	1,206
	ユキホマレ	原種	網走		50	890	750	0	140	890
	とよみづき	原種	網走		110	3,480	1,530	0	1,950	3,480
	ユキシズカ	原種		十勝	20	785	300	456	29	785
採種			十勝	210	7,397	7,393	0	4	7,397	
小豆	エリモ167	原種	網走		60	910	0	0	70	70
	きたろまん	原種		十勝	40	1,335	0	1,084	251	1,335
	きたほたる	原種		十勝	20	492	300	41	151	492
		採種		十勝	140	3,207	2,442	0	765	3,207
いんげん	大正金時	原原種	網走	十勝	270	3,813	0	1,765	348	2,113
		原種	網走		50	0	0	0	0	0
	福勝	原原種	網走		240	0	0	0	0	0
		原種	網走		20	0	0	0	0	0
	秋晴れ	原原種		十勝	50	1,040	0	0	140	140
	福うずら	原種		十勝	80	1,835	960	648	227	1,835
採種			十勝	60	1,252	1,242	0	10	1,252	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	192	180	0	12	192
	大白花	原種	網走		20	680	390	0	290	680
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		90	39,370	34,310	5,060	0	39,370
	スノーマーチ	原種	網走		30	18,164	14,130	1,100	2,934	18,164
	アーリースターチ	原種	網走		140	51,420	43,260	8,160	0	51,420
	コナヒメ	原種	網走	十勝	440	156,942	127,560	20,920	8,462	156,942
	メイクイン	原種		十勝	100	28,608	20,700	0	7,908	28,608
	さやあかね	原種		十勝	10	3,795	2,100	900	795	3,795
	ホッカイコガネ	原種		十勝	240	69,419	50,600	2,600	16,219	69,419
	コナユタカ	原種		十勝	150	46,904	33,000	6,600	7,304	46,904
	レッドムーン	原種		十勝	20	6,061	4,460	0	1,601	6,061
	フリア	原種		十勝	20	6,390	4,400	0	1,990	6,390
	オホーツクチップ	原種		十勝	150	42,542	35,600	0	6,942	42,542
	ゆめいころ	原種		十勝	30	9,518	8,200	0	1,318	9,518
	試験調査	—		十勝	70	0	0	0	5,637	5,637
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		440	30,745	17,160	10,440	3,145	30,745
	ゆめちから	原種		十勝	250	23,075	10,530	10,950	1,595	23,075
		採種		十勝	570	39,445	36,900	0	2,545	39,445
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	8,910	5,500	1,045	2,365	8,910
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	982	0	0	407	407
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,531	4,531	0	0	4,531
		原種	網走		50	17,890	15,001	0	2,889	17,890



(2) 品目別

項 目	センター名		前年度からの繰越 量(kg)	5年度生産		5年度配布数量 (kg)				5年度配布計画	
				面積(a)	生産量 (kg)	本来目的 種子	その他 種子	その他	計	本来目的 種子	計画達 成率
豆 類	網走	十勝	19,978	1,480	28,514	22,161	8,044	6,740	36,945	20,618	107.5
馬 鈴 しょ	網走	十勝	-	1,420	479,133	378,320	45,340	55,473	479,133	347,340	108.9
麦 類	網走	十勝	-	1,480	102,175	70,090	22,435	9,650	102,175	56,404	124.3
そ ば		十勝	2,765	100	982	768	0	407	1,175	779	98.6
ナ ガ イ モ	網走		-	65	22,421	19,532	0	2,889	22,421	9,500	205.6
合 計	網走	十勝	22,743	4,545	633,225	490,871	75,819	75,159	641,849	434,641	112.9





## II. 組織及び運営

### 1. 評議員会・役員会等の開催

#### (1) 評議員会等

定時評議員会 (令和5年6月15日東京国際フォーラム会議室において開催)

##### 第1号議案 令和4年度財務諸表(案)等について

事務局から令和4年度財務諸表等について説明が、また、東條監事から監査意見書の報告があり、審議の後全員異議なく承認された。

##### 第2号議案 理事、監事の選任について

理事、監事の任期が終了することから、次期の理事、監事の選任が行なわれた。議長の求めにより事務局から候補の提案を行い、審議の後決議が行われ、石村裕章氏、小栗邦夫氏、小巻克巳氏、佐々木昭博氏、鈴木良典氏、長谷川幸男氏、藤定光太郎氏、別所智博氏、松尾元氏が理事に、小成毅彦氏、東條功氏が監事に選任された。

##### 報告事項

事務局から令和4年度事業報告についての報告があった。

評議員懇談会 (令和6年3月13日東京国際フォーラム会議室において開催)

##### 懇談事項

令和6年度事業計画、令和6年度資産運用計画、令和6年度資金調達及び設備投資見込み、職員給与規程の一部改正、役員の報酬及び役員給与規程の一部改正及び役員退職給与規程の廃止、寄附金等取扱規程の制定、令和6年度収支予算等について懇談した。

#### (2) 理事会

第1回理事会 (令和5年5月24日東京国際フォーラム会議室において開催)

##### 第1号議案 令和4年度年度事業報告(案)について

事務局から令和4年度事業報告(案)について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

##### 第2号議案 令和4年度財務諸表等(案)等について

事務局から令和4年度財務諸表等(案)について説明があった後、小成監事から監査意見書の報告がなされた。審議の後、異議なく原案通り決議され、評議員会へ提案されることとなった。

### 第3号議案 令和5年度定時評議員会の開催について

理事長から、令和5年度定時評議員会を6月15日に開催することについて説明があった。審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況についての報告があった。

### 第2回理事会（令和5年6月15日 書面理事会）

令和5年6月15日、理事 小栗邦夫が理事の全員、監事の全員に対して、定款第42条に基づき「理事長（代表理事）等選定の件」について提案書を発し、当該提案について令和5年6月15日に理事全員から書面により同意の意思表示を、監事全員から書面により異議がないとの意思表示があった。

#### 第1号議案 理事長（代表理事）選定の件について

理事長（代表理事）として小栗邦夫が選定された。

#### 第2号議案 専務理事（業務執行理事）選定の件について

専務理事（業務執行理事）として藤定光太郎が選定された。

### 第3回理事会（令和6年3月13日東京国際フォーラム会議室において開催）

#### 第1号議案 令和6年度事業計画（案）について

事務局から令和6年度事業計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 第2号議案 令和6年度資産運用計画（案）について

事務局から令和6年度資産運用計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 第3号議案 令和6年度資金調達及び設備投資見込み（案）について

事務局から令和6年度資金調達及び設備投資見込み（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 第4号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

事務局から職員給与規程の一部改正（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 第5号議案 役員の報酬及び役員給与規程の改正（案）及び役員退職給与規程の廃止（案）について

事務局から役員の報酬及び役員給与規程の改正（案）及び役員退職給与規程の廃止（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議され、評議員会へ提案されることとなった。

#### 第6号議案 寄附金等取扱規程の制定（案）について

事務局から寄附金等取扱規程の制定（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 第7号議案 令和6年度収支予算（案）について

事務局から令和6年度収支予算（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

#### 報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

### (3) 監査

#### 監事監査

令和5年5月11日に小成毅彦監事及び東條功監事による令和4年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

## 2. 評議員、理事及び監事

### (1) 令和6年3月31日現在

#### ①評議員

評議員	小高良彦	元農林水産省技術総括審議官
評議員	染英昭	穀物乾燥貯蔵施設協会理事長
評議員	竹森三治	(一社)日本パインアップル缶詰協会専務理事
評議員	夏秋啓子	東京農業大学稲花小学校長
評議員	林久喜	筑波大学名誉教授
評議員	星野次汪	岩手大学名誉教授

#### ②理事

理事長	小栗邦夫	(公財)日本農林漁業振興会常務理事
専務理事	藤定光太郎	(公財)日本特産農作物種苗協会事務局長
理事	石村裕章	全国農業協同組合連合会麦類農産部次長
理事	小巻克巳	元福島県農業総合センター所長
理事	佐々木昭博	東京農業大学総合研究所参与
理事	鈴木良典	井関農機株式会社顧問
理事	長谷川幸男	ホクレン農業協同組合連合会農産部長
理事	別所智博	株式会社クボタ機械統括本部顧問
理事	松尾元	(公財)日本豆類協会常務理事

### ③監 事

監 事 小 成 毅 彦 (公財) 日本豆類協会総務部長

監 事 東 條 功 (一財) 大日本蚕糸会副会頭

#### (2) 評議員、理事・監事の異動

##### ①理事

退任理事 武藤 宗臣、和田 宗利

新任理事 石村 裕章、別所 智博

### 3. 職 員

#### (1) 令和6年3月31日現在

##### ①協会本部

事務局長 藤定光太郎

職 員 吉川 智春

参 与 (非常勤) 佐々木一郎

##### ②網走特産種苗センター

場 長 徳本 易

職 員 土山 政信

職 員 今多 友幸

職 員 丸尾 博隆

##### ③十勝特産種苗センター

場 長 上田 実

職 員 内海 宏信

職 員 竹内 浩二

再任用職員 長田 恭幸

#### 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。